

潜在就労女性への  
意欲喚起と  
伴走支援の手法  
ガイドブック

— トータルサポートシステム部分 概要版 —

---

令和7年3月

学校法人Y I C学院

# 目次

- 01 トータルサポートシステムとは
- 02 チーム支援とは
- 03 支援者の基本姿勢
- 04 トータルサポートシステムの全体像
- 05 トータルサポートシステムがめざすもの

# トータルサポートシステムとは

ガイドブック2ページ

「メンター制1on1型の伴走支援」であり、  
支援者が受講者のメンターとなり、  
受講者を側で「伴走」しながら、  
学習面および心理面等をトータルにサポートする

トータルサポートシステムにより、  
受講者の受講継続、意欲喚起、  
就職、キャリア形成、不安の解消等を目指す



# 支援者の基本姿勢

トータルサポートシステムを実施する際は、受講者の心理面、環境面、キャリア形成における課題等を総合的に理解することが重要である。

それを知るための方法は、申込時の情報（職歴、保有資格等）、授業での様子、キャリアコンサルティング、授業後の振り返りシート等、複合的にある。



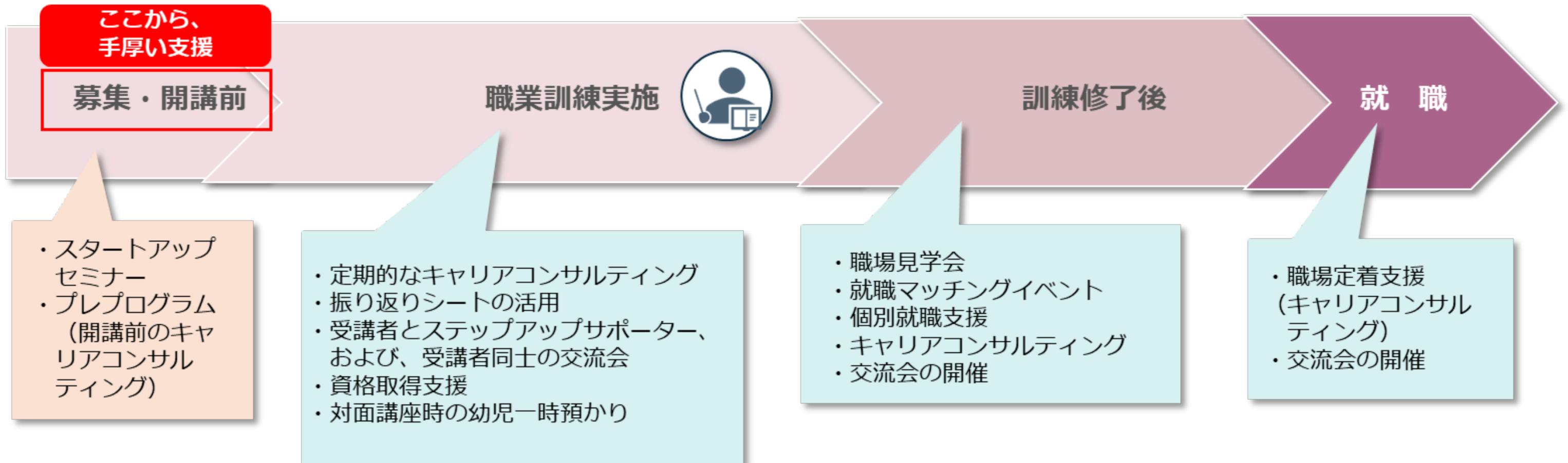
# 支援者の基本姿勢

受講者の把握は  
支援者1人だけで行うのではなく、  
「チーム」としても把握と  
情報共有を行うことが重要である。  
そのチームには、  
外部の支援機関との連携も有効である。

例 ハローワーク、行政、  
女性のキャリア支援団体等



# トータルサポートシステムの全体像



受講前から就職後まで、  
担任、職業訓練担当者、キャリアコンサルタント、産業カウンセラー等からなる  
「ステップアップサポーター」がメンターとなり、受講者に寄り添った支援（1on1型の伴走支援）を行う

## 募集・開講前

募集の時から、受講者とのあたたかな関係性構築は始まっている。  
受講を安心して決めてもらうために、また「こんな風に働けたら」というイメージを持ってもらうために、様々な機会を提供する。

### 広い範囲での 募集と質問受付

#### 広報手段は広く

対象者がいそうな母集団へ  
様々な方法で広報をし、  
また質問受付窓口も  
必ず設置する

### スタート アップセミナー

#### 学ぶ喜びを少し体験

対象者が興味を持つ  
テーマでの短時間の講座  
とプログラム内容説明

### プレ プログラム

#### 事前キャリア コンサルティング

受講前の不安点解消お  
よびプログラム内容の  
理解増進を目指す

## 職業訓練実施

担任をはじめとするステップアップサポーターは、求職中の受講者にとってとても身近な「働く女性たち」である。だからこそ、受講者の一番身近で、受講者に寄り添いながら、「働く私」を思い描いてもらえる存在を目指す。

### 交流の場の 創出

#### 思いを話せる場の 重要性

授業ではグループワークや席替えをし、授業外でも受講者の交流場面を多く創出

### 振り返りによる 自分の位置確認

#### 自分を客観視する機会

振り返りで学びと気持ちを整理し、ステップアップサポーターのフィードバックで更に絆を深める

### 定期的なキャリア コンサルティング

#### 安心して話せる場を

定期的実施し、学習の課題や悩みはないか、キャリアビジョンを確認

## 職業訓練修了後

修了直後の自信とモチベーションを絶やさないように、職場見学会や就職マッチングイベント、そしてキャリアコンサルティングや交流会を実施し、受講者が自分らしい働き方と自律的なキャリア形成ができるようになることを目指す。

### 職場見学会

働く現場を見て  
話がきける機会

職場を訪問し、仕事内容  
や子育てと仕事の  
両立方法の話聞く

### 就職マッチング イベント

自分の思いを伝えて、  
企業の思いもきける機会

受講者と求人企業が一堂に  
会し、お互いの話が  
気軽にできる場  
(選考の場ではない)

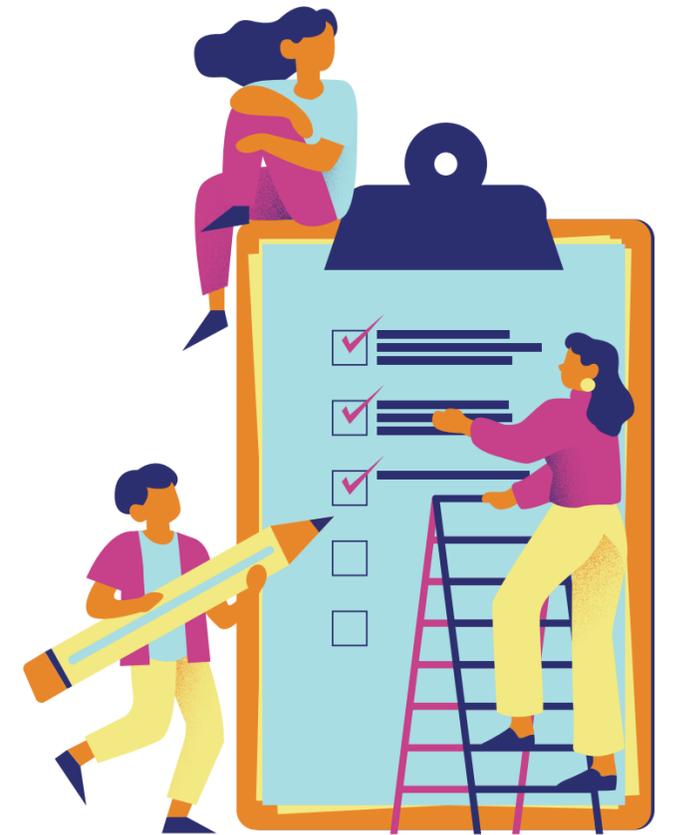
### 継続した交流会

1人きりではない  
ことの実感

修了後も交流の場を作り、  
不安の解消と  
意欲醸成を目指す  
(就職者の場合は定着支援)

# トータルサポートシステムが目指すもの

トータルサポートシステムは、文字通り、受講者をトータルにサポートすることであり、それは、受講前・受講中・修了後といった時間的な支援、また様々な悩みの解消を目指すといった多面的な支援がある。それには、担当1人だけでなく、様々な専門性や経験値を持った**チームでの支援**が欠かせない。また、受講者同士のかかわりからの成長もあるため、**受講者相互の交流**場面の創出も必要である。そして、トータルサポートシステムにより安心して受講することで、受講者自身が**自律的なキャリア形成**ができるようになることを目指す。



本書は、厚生労働省の委託事業として、学校法人 YIC 学院が実施した、「受講者の特性に対応した教育訓練手法の構築・普及促進事業(教育訓練手法構築実施団体等)」における「DX 推進ができる ICT 活用サポーター養成訓練プログラムの開発とその実効性を高める地域密着型女性求職者トータルサポートシステムの構築」の成果を取りまとめたものです。